

## 主要事業・主な新規事業

### ■主要事業

○丹荘保育所整備事業（建て替えに要する設計監理、工事費等）	5億 423万円
○障害者総合支援事業（障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業）	2億6,641万円
○道路新設改良事業（利便性の向上のための幹線道路の拡幅や舗装等）	2億3,514万円
○児童運営事業（子育て支援のための民間保育所等への支援）	1億7,950万円

### ■主な新規事業

○新型コロナウイルスワクチン接種事業（ワクチン接種費用）	4,096万円
○新神泉総合支所建設事業（建て替えに要する基本設計）	880万円
○ハザードマップ改定事業（洪水・地震・土砂災害マップの更新、統一）	389万円
○中小企業者等防犯設備設置費補助金事業（防犯カメラ等の設備設置に対する補助金）	250万円

## 神川町総合計画 基本5施策の歳出 主な内訳

- |  |   |
|--|---|
| <b>1.安心できる子育てと生涯の学習を活かすまちづくり</b><br>○各小中学校教育振興事業 1億2,698万円<br>→教育施設の改修費や外国語指導助手派遣事業等<br>○生涯学習活動推進事業 5,154万円<br>→社会教育施設の改修費や生涯学習講座事業等 | <b>4.活力に満ち元気に働けるまちづくり</b><br>○商工振興事業 1億 590万円<br>→観光・商工業分野における各種振興事業<br>○農業振興事業 7,010万円<br>→農林業分野における各種振興事業     |
| <b>2.安全で快適に暮らせるまちづくり</b><br>○道路橋梁維持事業 1億3,433万円<br>→幹線道路の拡幅、舗装等<br>○清掃事業 1億2,649万円<br>→塵芥処理、し尿処理等                                    | <b>5.町民と行政が協働し希望に満ちたまちづくり</b><br>○区長会組織等助成事業 1,298万円<br>→行政区への助成等<br>○自治振興事業 227万円<br>→集会所改修に係る助成やコミュニティ事業への助成等 |
| <b>3.健康で安心に満ちたまちづくり</b><br>○各種検診・予防接種事業 1億 402万円<br>→がん検診、インフルエンザ予防接種事業等<br>○高齢者福祉事業 2,758万円<br>→高齢者への生活・介護支援等                       | 神川町では平成30年より新たな総合計画基本5施策をもとに具体的な事業を行っています。これらの事業により、町の将来像として掲げている「人を育てて まちが育つ 未来につなぐ 住みよい 神川」を目指しています。          |

## 会計別予算額一覧(一般会計・特別会計・企業会計)

区分	会計名	予算額	前年度比(%)
一般会計		62億1,000万円	△7.1
特別会計	国民健康保険	15億 337万円	4.6
	後期高齢者医療	1億4,459万円	△7.1
	介護保険	11億4,476万円	△0.7
	町営バス事業	974万円	△60.2
	観光事業	2,669万円	23.4
企業会計	公共下水道事業	1億5,805万円	4.4
	水道事業	2億9,162万円	△0.1
合計		94億8,882万円	△4.2

【特別会計】  
特定の事業を行う場合や特定の収入に基づいた事業を行う場合、その事業に係る経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて設置するものです。

【企業会計(水道事業)】  
地方公営企業法に基づき経理され、利用者の水道料金などで運営されています。

## 町のお金の使い道 令和3年度予算のあらまし

問合せ 総合政策課 財政管理担当 ☎0495-77-0701 FAX0495-77-3915

令和3年度のまちづくりの基本となる当初予算が、3月議会で可決、成立しました。

会計別に予算をみると、一般会計予算が前年度比7.1%減、4億7,300万円減額の62億1,000万円となります。

歳入では、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う町税の減収、大規模な建設事業完了に伴う町債の減額を見込んでいます。

歳出では、防災行政無線整備費事業などの完了により、普通建設事業費が大きく減額しています。

また、一般会計に、特別会計(国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・町営バス・観光・公共下水道)および企業会計(水道事業)を加えた総予算額は、前年度比4.2%減、4億1,814万6千円減額の94億8,881万7千円となります。

## 一般会計歳入歳出予算 62億1,000万円 [前年度比7.1%減]

